

令和5年度出前県議会in中津市

令和6年2月2日 中津市教育福祉センター

県議会では、地域住民の皆さんから、地域の現状や取組について意見交換を行い、県議会での議論や政策提言等の活動に活かすため、「出前県議会」を年一回開催しています。

本年度は、「多文化共生の地域づくり」をテーマに、地域で活動されている皆さんを意見発表者としてお招きし、開催しました。

当日は、奥塚中津市長、松葉中津市議会副議長などご来賓の他、県議会からは元吉議長や木付副議長（広報委員長）はじめ17名の議員が参加し、活発な意見交換が行われました。

会場では、中津市（人口約82,000人）では技能実習などのために来日された方など、約2,400人の外国籍の方が暮らしており、この10年間で大きく増加、出身国や地域も多様化しているといった状況や、日本とは異なる文化や生活習慣を持ち、異なる言語が使われる外国籍の方々が、地域社会の一員として安心して暮らしていけるよう、行政や民間団体等による受入れ環境の整備が大変重要との認識が話し合われ、意見発表者からは、「外国籍の方への支援や交流を進める上では、官民の協力体制が不可欠。」「中津市が新たに設置した外国人総合相談センターの機能発揮に期待したい。」といった発言がありました。



中津市犬丸区自治会長
中尾 英治さん 中尾 和正さん

コロナ禍で経済的に困っている外国人技能実習生に、「いぬまるエール米」を配布、地域住民との交流機会を提供する等、共生・共助を目指した取組を展開



日本語教室きらきら
井上 順二さん

外国籍の方々に日本の言葉や文化などの学びを提供するなど、日本での暮らしを応援する活動を展開



多文化に生きるこどもネットワーク大分事務局
外園 孝子さん

大分県内で活動する個人や団体、学校、行政関係者が一緒になって「多文化に生きるこどもたち」のより良い育ちを応援する取組を展開